

主な社会復帰促進事業

29年度予算額：約253億円

社会復帰の促進のための支援

義肢等補装具費用制度

一定の欠損障害又は機能障害等の残った者に、**補装具の購入・修理費を支給**

主な実績（平成27年度）

項目	支給人数	支給金額
義肢	3,358人	約14億0,449万円
上肢、下肢装具	625人	約7,899万円
体幹装具	38人	約129万円
座位保持装置	19人	約467万円
義眼	184人	約1155万円
眼鏡	40人	約80万円
補聴器	313人	約3,888万円
車いす	746人	約1億7,245万円
電動車いす	103人	約8,154万円

項目	支給人数	支給金額
収尿器	407人	約1,219万円
ストマ用装具	98人	約895万円
歩行補助つえ	139人	約1,27万円
浣腸器付排便剤	40人	約63万円
床ずれ防止用敷ふとん	81人	約359万円
介助用リフター	24人	約781万円
フローテーションパッド	91人	約436万円
ギャッチベッド	26人	約493万円

アフターケア制度

治癒後に後遺障害に付随する疾病を発症させるおそれのある一定の傷病について、治癒した後に、**診察、保健指導及び検査等の措置を実施**（対象者には**健康管理手帳**を交付）

主な実績（平成27年度）

項目	給付件数	給付金額
せき髄損傷	132,538件	約13億0,048万円
頭頸部外傷症候群	7,302件	約6,136万円
尿路系障害	4,969件	約3,352万円
慢性肝炎	1,604件	約1,940万円
白内障等の眼疾患	30,174件	約2億0,598万円
振動障害	64,233件	約3億3,326万円
大腿骨頸部骨折及び股関節脱臼・脱臼骨折	6,858件	約5,167万円
人工関節、人工骨頭置換	14,049件	約8,435万円

項目	給付件数	給付金額
慢性化膿性骨髓炎	3,574件	約2,496万円
虚血性心疾患等	1,699件	約2,383万円
脳の器質性障害	93,882件	約8億2,076万円
外傷による末梢神経損傷	38,969件	約4億5,077万円
熱傷	2,287件	約1,511万円
精神障害	4,776件	約5,141万円
消化器障害	1,469件	約1,472万円

各種施設の設置運営

事業概要	実績(平成28年度)
<p>全国30箇所の労災病院 において、労災による傷病などの予防から治療、リハビリ、職場復帰に至る一貫した高度・専門的な医療を提供</p> <p>※労災病院の運営には社会復帰促進等事業費は投入されていません(独立採算制)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・患者からの、満足のいく治療が受けられたとする評価：83.3% ・患者紹介に関する地域の医療機関等との連携機能を強化する等により確保した、患者紹介率及び患者逆紹介率 患者紹介率72.1%、患者逆紹介率81.0%

事業概要	実績(平成28年度)
<p>医療リハビリテーションセンター において、障害を被った労働者に対して専門的な治療や高度なりハビリテーションサービスを提供、職場・自宅復帰の支援を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・四肢・脊椎の障害、中枢神経麻痺患者について、医学的に、職場・自宅復帰可能となった退院患者の割合：89.3%

事業概要	実績(平成28年度)
<p>総合せき損センター において、障害を被った労働者に対して専門的な治療や高度なりハビリテーションサービスを提供、職場・自宅復帰の支援を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外傷による脊椎・せき髄障害患者について、医学的に職場・自宅復帰可能となった退院患者の割合：80.9%

事業概要	実績(平成28年度)
<p>治療就労両立支援センター において、作業関連疾患の予防及び疾病の増悪の防止を図るとともに、勤労者の治療と就労の両立を支援するため、相談・指導に係る事例の情報収集及び調査研究を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの有用であったとする評価：97.8% ・指導の実践、指導事例の集積に新たに着手した予防法・指導法の開発研究テーマ：18件 ・医療機関向けのマニュアル作成：4分野 (4分野：ガン、脳卒中、糖尿病、メンタルヘルス)